

安全な暮らしを守るために

初級消防職

消防署 消防吏員

田中

宏樹

Tanaka Hiroki

Q どのような仕事をしていますか？

火 炎や救急、救助の要請があったときに、現場で活動し消火救助救護を行っています。出動時以外は、現場でしっかりと活動できるように訓練をしたり、事務作業などを行っています。



Q 鳴門市役所はどのようなところですか？

自 分自身の成長を実感できることです。消火活動だけでなく、救急活動や救助活動など幅広く仕事ができ、とてもやりがいを感じています。



Q 印象に残っている仕事は何ですか？

初 めて出動した建物火災です。訓練とは違い、実際の炎の迫力や、火災現場での緊迫感を知り、火災の恐ろしさを再確認したことを今でも強く印象に残っています。

Q 仕事を進める上で大切にしていることは？

常 に緊張感をもって仕事をすることです。火災や救助現場には、安全な現場はなく、集中力や緊張感が少しでも欠けたりすると、怪我や事故につながるので、冷静に活動できるように心掛けています。

Q 休日はどのようにリフレッシュしていますか？

休日は家族と出かけたり、友人と遊んだりしてリフレッシュしています。また災害などで、休日でもいつ現場に出動するかもわからないので、休める時は体を休めています。

受験者にひとこと

消防士ならではの経験があり、仕事は大変ですがとてもやりがいがあります。また、救急では人の生死にかかわることもありとても責任のある仕事です。仕事は大変ですが、一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。受験頑張ってください。